報道機関各位

公益社団法人 福井県観光連盟

担当:酒井、野路、加藤 電話:0776-23-0182 E-mail:info@fuku-e.com

福井県観光連盟が、観光で「稼ぐ」地域づくりを推進する 「観光地域づくりマネージャー」を決定

(公社)福井県観光連盟は、令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業等に向け、地域の観光を担う民間プレイヤーの発掘・支援や、観光資源の発掘・磨き上げなどにより、観光で「稼ぐ」地域づくりを推進し、福井県の観光振興の旗振り役として活躍する「観光地域づくりマネージャー」を、(株)ビズリーチが運営する即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」を通じて募集したところ、654名の応募がありました。

この度、厳正な選考の結果、佐竹 正範 (さたけ まさのり) 氏を決定いたしましたので、お知らせします。

また、着任日の8月2日(月)11時~福井県観光連盟103会議室において、辞令交付式を開催しますので、取材ご希望の方は別紙により、7月30日(金)正午までにご連絡ください。

記

1. 選考にかかる経緯

(1)公募について

募集期間:令和3年4月20日(火)~5月17日(水)

応募総数:654名

(2) 選考について

観光地域づくりマネージャーへの志望動機、職務に活かせるこれまでの経験、人脈・ネットワークを中心として、当連盟と県交流文化部の共同による書類選考、一次面接(オンライン)および最終面接を経て、観光地域づくりマネージャー1名を決定

(3) 着任予定日 令和3年8月2日(月)

2. 決定者の概要

別紙略歴書のとおり

※顔写真の画像データの提供をご希望する方は、上記担当まで 連絡願います。

観光地域づくりマネージャー略歴

氏 名:佐竹 正範(さたけ まさのり)

現 職:紀尾井町戦略研究所 上席コンサルタント

元 職:ヤフー(株)地方創生プロデューサー

丘のまちびえいDMO((一財) おかのまちびえい 活性化協会)チーフ・マーケティング・オフィサー



年齢等: 47歳(あわら市出身:北海道在住)

職務経歴:

1996年からの日本コカ・コーラ(株)長野オリンピックマーケティング室 聖火リレーチーム 広報マネージャーや、1998年からのコンパックコンピュータ(株)の社長室広報を経て、2000年から昨年までヤフー(株)に勤務。 ヤフー(株)では広報、ブランドマーケティング、CSR等を担当し、東日本 大震災以降は、ITを活用した地域活性化を担う地方創生プロデューサーとして自治体をサポート。

2016年から2021年までの間、北海道美瑛(びえい)町において、地域 DMO「丘のまちびえいDMO」の立ち上げを行い、CMO(チーフ・マーケティング・オフィサー)として、データを活用した新たな観光商品の開発やリピーターの獲得など、観光地域づくりを展開した。

現在は、民間シンクタンク紀尾井町戦略研究所の上席コンサルタントとして、まちづくり・DMO・地域商社・マーケティングの分野のコンサルタント業務を専門に行っている。

また、2015年から内閣府などが後援する「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」 実行委員会の幹事長を務め、その一環として、地域商社協議会を運営している。

(参考) 観光地域づくりマネージャーについて

O設置目的 福井県観光連盟が、3月31日付けで観光庁より地域連携D MOに登録されたことを契機として、「観光地域づくりマネージャー」を設置することにより、地域の「稼ぐ力」を引き出す「観光地経営」視点による観光地域づくりをさらに推進

○仕事内容 これまでの知識・経験・人脈を活かし、新たな観光ビジネス の立ち上げや観光素材の磨き上げなどを通じ、県内の稼ぐ観 光を旗振り役として推進

- ・県内各地を周り、食・宿泊・土産品・体験など、民間の力が必要な分野にチャレンジしようとするプレイヤーを 発掘・支援
- ・着地型ツアーの実施や土産物のリデザインなど、<u>新たな</u> 観光コンテンツを開発・既存コンテンツをブラッシュア ップ
- ・<u>観客等のニーズを把握するためのマーケティングの推進</u> (アンケートやビッグデータなどの収集および分析を踏まえた企画立案・効果検証)
- ・培われてきた幅広い人脈・ネットワークを活かし、<u>課題</u> 解決に向けた適切な人材をプレイヤー等へ紹介
- ・県各課や市町・観光協会等に助言、各種検討会に民間目線で議論に参画 など